

政策シート (政策名) 公正かつ適正な選挙の実施

(予算費目名) 選挙費

(総合計画体系)

「分野」 地方自治・都市経営

30年後の姿 協働による持続可能な都市経営を推進し、全国をリードする自立した基礎自治体になっている。

- 10年後の目標
- ・ 協働に関わる多様な主体が連携し、協働による質の高い市民サービスが提供されている。
 - ・ 公共インフラの整備・維持・管理に民間活力の導入が進んでいる。

◆基本政策 市民と共に未来をつかむ都市経営

◇政策の概要

公職選挙法及び各種法令等に基づき、公正かつ適正に選挙を執行する。
 選挙人への選挙制度の周知及び投票率の向上を図るための啓発事業を行う。

◇政策のコスト(千円)

	H27	H28
予算	249,599	407,132
決算	234,840	
人件費(A)	49,860	50,760
報酬(B)	10,978	14,364
年間経費(予算又は決算+A+B)	295,678	472,256

◇政策の指標

政策指標	単位	H36 目標値	年度	H27	H28
			目標		
			実績		
			目標		
			実績		
			目標		
			実績		

◇平成27年度の政策評価(政策の概要)

公職選挙法及び各種法令等に基づき、公正かつ適正に選挙を執行する。
 選挙人への選挙制度の周知及び投票率の向上を図るための啓発事業を行う。

◇平成27年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<進捗> 計画通り

任期満了による市長、市議及び県議選挙を平成27年4月12日に執行した。県議選挙は、西区、南区、北区、浜北区及び天竜区で立候補者の数が定数を超えなかったため、無投票となった。
 任期満了による農業委員会委員選挙を平成27年6月21日に執行した。立候補者の数が定数を超えなかったため、無投票となった。
 任期満了による土地改良区総代選挙(8選挙)を各管理執行区の選挙管理委員会により執行した。すべての選挙で立候補者の数が定数を超えなかったため、無投票となった。
 また、選挙権年齢の引下げを踏まえ、特に若年層への選挙啓発事業に取り組んだ。

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	
1	統一地方選挙				○							
2	農業委員会委員選挙				○							
3	土地改良区総代選挙			○		1,852	1,852					
4	選挙人名簿作成事業			○		14,444	784	1.9	0.1			
5	番号制度対応・システム再構築事業			○		115,965	115,965					
6	明るい選挙推進事業			○		16,302	1,982	1.7	0.6	0.1		
7	選挙運営経費					39,409	2,265	3.1	0.3			14,364
8	参議院議員選挙			○		271,832	271,832					
9	静岡海区漁業調整委員会委員選挙			○		3,346	3,346					
10	財産区議会議員選挙			○		9,106	9,106					
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
計						472,256	407,132	6.7	1.0	0.1		14,364

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

事業シート (事業名) 統一地方選挙 【完了】

◇事業目的・事業対象

市を統括し事務を管理・執行する市長と市民を代表する市議会議員を選出する。
 また、静岡県民を代表する県議会議員を選出する。

◇事業の概要

平成28年度において任期満了による浜松市長選挙及び浜松市議会議員選挙並びに静岡県議会議員選挙の執行は予定されていません。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S22	—	一般会計	法定受託事務 自治事務(法令義務)	公職選挙法	—	—	—

◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	211,279	
	決算	211,150	
	国・県支出	27,404	
	市債		
	その他	400	
	一般財源 一般会計繰入金	183,346	
人件費(報酬等) (千円)			
人件費 (千円)			
人工	正規		
	再任用(h31)		
	再任用(h26)		
	非常勤		

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
				—	
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

平成28年度

(管理番号)
07 05 02 01 06101000

(担当課)
市選挙管理委員会事務局

(責任者)
石川 正喜

(作成日)
平成 28 年 7 月 1 日

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

平成27年4月30日任期満了による浜松市長選挙及び浜松市議会議員選挙を執行する。
また、同時に平成27年4月29日任期満了による静岡県議会議員選挙を執行する。

・事業の成果と課題

指標の達成度

平成27年4月12日を選挙期日として、任期満了による浜松市長選挙、浜松市議会議員選挙及び静岡県議会議員選挙を行った。
県議会議員選挙では、西区、南区、北区、浜北区及び天竜区において立候補者の数が定数を超えなかったため、無投票となった。

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

適正に浜松市長選挙、浜松市議会議員及び静岡県議会議員選挙を行った。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

今後も法令等に基づき、適正に浜松市長選挙、浜松市議会議員及び静岡県議会議員選挙を行う。

・事業の分類

大分類

細分類

事業シート (事業名) 農業委員会委員選挙 **【完了】**

◇事業目的・事業対象

市の行政機関である農業委員会委員のうち、選挙による委員を選出する。
 選挙区は15、定数40人。

◇事業の概要

平成28年4月1日に農業協同組合法等の一部を改正する等の法律が施行され、農業委員会等に関する法律に規定する農業委員会の委員の公選制が廃止されるため、今後、農業委員会委員選挙は行わない。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S26	—	一般会計	法定受託事務 自治事務(法令義務)	農業委員会等に関する法律、 公職選挙法	—	—	—

◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	1,474	
	決算	1,470	
	国・県支出		
	市債		
	その他		
	一般財源	1,470	
	一般会計繰入金		
人件費(報酬等) (千円)			
人件費 (千円)			
人工	正規		
	再任用(h31)		
	再任用(h26)		
	非常勤		

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
				—	
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

平成28年度

(管理番号)
07 05 02 01 06101000

(担当課)
市選挙管理委員会事務局

(責任者)
石川 正喜

(作成日)
平成 28 年 7 月 1 日

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

平成27年6月30日任期満了による浜松市農業委員会委員選挙を執行する。

・事業の成果と課題

指標の達成度

平成27年6月21日を選挙期日として、任期満了による浜松市農業委員会委員選挙を行った。
立候補者の数が定数を超えなかったため、無投票となった。

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

適正に農業委員会委員選挙を執行した。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

農業協同組合法等の一部を改正する等の法律が平成28年4月1日に施行され、農業委員会等に関する法律に規定する農業委員会の委員の公選制は廃止された。

・事業の分類

大分類

細分類

事業シート (事業名) 土地改良区総代選挙

◇事業目的・事業対象

本市内の総代会を設けている12の土地改良区において、それぞれの土地改良区が作成する選挙人名簿に登録された者を対象として、各土地改良区総代の任期満了による選挙を行う。

◇事業の概要

平成28年度に任期満了となる土地改良区総代選挙(2選挙)を各管理執行区の選挙管理委員会の管理執行により行う。

- ・伊佐見土地改良区総代選挙(西区)
- ・浜松市西南部土地改良区総代選挙(南区)

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S24	—	一般会計	法定受託事務	土地改良法	—	—	○

◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	3,262	1,852
	決算	694	
	国・県支出		
	市債		
	その他	694	1,852
一般財源			
一般会計繰入金			
人件費(報酬等)(千円)			
人件費(千円)			
人工	正規		
	再任用(h31)		
	再任用(h26)		
	非常勤		

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
				—	
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

平成27年度に任期満了となる土地改良区総代選挙(8選挙)を各管理執行区の選挙管理委員会の管理執行により行う。

- ・篠原舞阪南部土地改良区総代選挙(西区)
- ・豊西土地改良区総代選挙(東区)
- ・浜名湖北部用水土地改良区総代選挙(北区)
- ・灰の木原土地改良区総代選挙(北区)
- ・村櫛土地改良区総代選挙(西区)
- ・中川土地改良区総代選挙(北区)
- ・浜松土地改良区総代選挙(中区)
- ・浜松市庄和村櫛土地改良区総代選挙(西区)

・事業の成果と課題

指標の達成度

平成27年度に任期満了となった土地改良区総代選挙(8選挙)を各管理執行区の選挙管理委員会の管理執行により行った。すべての選挙において立候補者の数が定数を超えなかったため、無投票となった。

- ・篠原舞阪南部土地改良区総代選挙(選挙期日:平成27年6月22日、選挙区3、定数48人、西区)
- ・豊西土地改良区総代選挙(選挙期日:平成27年8月3日、選挙区1、定数31人、東区)
- ・浜名湖北部用水土地改良区総代選挙(選挙期日:平成27年12月9日、選挙区4、定数64人、北区)
- ・灰の木原土地改良区総代選挙(選挙期日:平成27年12月10日、選挙区1、定数30人、北区)
- ・村櫛土地改良区総代選挙(選挙期日:平成28年3月21日、選挙区1、定数32人、西区)
- ・中川土地改良区総代選挙(選挙期日:平成27年8月6日、選挙区1、定数30人、北区)
- ・浜松土地改良区総代選挙(選挙期日:平成27年5月17日、選挙区10、定数120人、中区)
- ・浜松市庄和村櫛土地改良区総代選挙(選挙期日:平成28年2月1日、選挙区2、定数30人、西区)

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

各管理執行区の選挙管理委員会において、適正に土地改良区総代選挙を管理執行した。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

今後も法令等に基づき、各管理執行区の選挙管理委員会において適正に土地改良区総代選挙を執行していく。

・事業の分類

大分類 細分類

事業シート (事業名) 選挙人名簿作成事業

◇事業目的・事業対象

選挙人を登録し、選挙人の範囲を確定しておくための公簿である選挙人名簿を調製するとともに、これに付随する裁判員候補者予定者選定等の事務を執り行う。

◇事業の概要

- ・選挙人名簿の定時登録
- ・在外選挙人名簿の調製
- ・静岡海区漁業調整委員会委員選挙人名簿の調製
- ・検察審査員候補者予定者選定
- ・裁判員候補者予定者選定

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S22	—	一般会計	法定受託事務	公職選挙法、漁業法、検察審査会法	—	—	○

◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	29,231	784
	決算	17,877	
	国・県支出	8,794	336
	市債		
	その他		
	一般財源	9,083	448
	一般会計繰入金		
人件費(報酬等)(千円)			
人件費(千円)		13,560	13,660
人工	正規	1.9	1.9
	再任用(h31)		0.1
	再任用(h26)	0.1	
	非常勤		

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

- ・選挙人名簿の定時登録
- ・在外選挙人名簿の調製
- ・静岡海区漁業調整委員会委員選挙人名簿の調製
- ・農業委員会委員選挙人名簿の調製
- ・検察審査員候補者予定者選定
- ・裁判員候補者予定者選定

・事業の成果と課題

指標の達成度

公職選挙法に基づき、選挙人名簿及び在外選挙人名簿を適正に調製した。
公職選挙法による選挙人名簿の定時登録・・・6月、9月、12月、3月の4回(平成28年3月2日定時登録時の選挙人名簿登録者数643,643人)
選挙人からの申請に基づき、在外選挙人名簿への登録等を行った。
また、検察審査会審査員候補者予定者及び裁判員候補者予定者の選定を行い、作成した名簿を裁判所及び検察審査会に提出した。

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

法令等に基づき、適正に各種選挙人名簿の調製、登録等を行った。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

今後も法令等に基づき、適正に各種選挙人名簿の調製、登録等を行っていく。
農業協同組合法等の一部を改正する等の法律が平成28年4月1日に施行されたことに伴い、農業委員会等に関する法律に規定する農業委員会の委員の公選制が廃止されたため、農業委員会委員選挙人名簿は調製しないこととなった。

・事業の分類

大分類 細分類

事業シート (事業名) 番号制度対応・システム再構築事業

◇事業目的・事業対象

現行の選挙人名簿管理システム及び投票人名簿管理システム(以下、「現行システム」という。)の稼働環境であるホストコンピュータが番号制度対応により廃止されるため、現行システムが使用できなくなる前までに新たなシステムを構築する。

◇事業の概要

ホストコンピュータが廃止され現行システムが使用できなくなる(平成30年3月)前までに新たなシステムを導入する。
 ホストコンピュータが廃止されるまでの期間において、実施予定のある選挙(解散を除く)は静岡県知事選挙(平成29年6月任期満了)が最後であるため、それまでに定時登録処理(平成29年3月)等新システムにおける主要な選挙人名簿調製処理を本稼働させる(平成29年4月予定)。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H27	H28	一般会計	自治事務(その他)		-	-	○

◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	104	115,965
	決算	21	
	国・県支出		
	市債		
	その他		
	一般財源	21	115,965
	一般会計繰入金		
人件費(報酬等)(千円)			
人件費(千円)			
人工	正規		
	再任用(h31)		
	再任用(h26)		
	非常勤		

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

ホストコンピュータが廃止され現行システムが使用できなくなる(平成30年3月)前に新たなシステムを導入する。ホストコンピュータが廃止されるまでの期間において、実施予定のある選挙(解散を除く)は静岡県知事選挙(平成29年6月任期満了)が最後であるため、それまでに定時登録処理(平成29年3月)等新システムにおける主要な選挙人名簿調製処理を本稼働させる(平成29年4月予定)。

・事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

平成27年12月に新システムの構築及び運用保守業務の委託業者を選定し、新システム構築事業に着手した。

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目 現状 小項目 - / 事業費 現状 人工 現状

新システムの構築及び運用保守業務委託については2者からの企画提案があり、地方自治法施行令(昭和22年政令第16号)第167条の10の2に定める総合評価一般競争入札により委託業者1者を選定、新システム構築事業に着手した。

今後の方向性

大項目 現状 小項目 - / 事業費 現状 人工 現状

引き続き新システム構築事業を計画通り進め、平成28年度末までに本事業を終了し、平成29年4月からの本格稼働を予定する。

・事業の分類

大分類 管理・監視

細分類 システム管理

事業シート (事業名) 明るい選挙推進事業

◇事業目的・事業対象

・市民に政治や選挙への関心を高めてもらい、選挙が公正・適正に行われるように、日頃から選挙に対する啓発事業を行う。
 ・選挙時においては、投票方法等の周知及び投票率の向上を図るための啓発事業を行う。

◇事業の概要

- ・浜松市明るい選挙推進協議会及び各区明るい選挙推進協議会の運営並びに啓発事業の開催
- ・明るい選挙啓発ポスター及び書道作品コンクールの実施
- ・各種選挙啓発資料の作成及び購入配布
- ・選挙時における街頭啓発等の臨時啓発の実施
- ・若年層への選挙啓発の実施
- ・イベント開催時の選挙啓発の実施

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S22	—	一般会計	法定受託事務 自治事務(法令義務)	公職選挙法第6条	—	—	○

◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	1,984	1,982
	決算	1,812	
	国・県支出		
	市債		
	その他		
	一般財源	1,812	1,982
	一般会計繰入金		
人件費(報酬等) (千円)			
人件費 (千円)		13,820	14,320
人工	正規	1.7	1.7
	再任用(h31)	0.1	0.6
	再任用(h26)	0.6	0.1
	非常勤		

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
中学校等への選挙資材貸出事業 貸出校数/学校数(%)					
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	50	50	50	50	50
実績値	67				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

- ・6月に浜松市明るい選挙推進協議会及び各区明るい選挙推進協議会の総会を開催
- ・11月に市・区明るい選挙推進協議会の委員、推進委員を対象に合同研修会を開催
- ・財団法人明るい選挙推進協会等の開催した研修会に、市・区明るい選挙推進協議会の委員、推進委員が参加
- ・市内小・中・高校生を対象に明るい選挙啓発ポスターコンクールを実施(応募作品数196点(58校)、うち15点(市審査で特選)を県審査へ提出、9点が入選しその中から3点が中央審査会へ提出され入選)
- ・市内小学5年生を対象に書道コンクールを実施(応募作品数2707点(73校)、優秀作品17点を選考)
- ・若年層への選挙啓発の実施(出前講座、選挙資材貸出等)
- ・イベント開催時の選挙啓発の実施

・事業の成果と課題

指標の達成度

平成27年度浜松市明るい選挙推進事業計画に基づき、浜松市明るい選挙推進協議会及び各区明るい選挙推進協議会との協働による啓発活動、明るい選挙啓発ポスター及び書道作品コンクールの実施、各種選挙啓発資料の作成及び購入配布などの事業を実施した。
選挙権年齢を引下げる公職選挙法改正を踏まえ、若年層への選挙啓発事業として高校での出前講座を17校20回実施し、高校生への選挙制度周知に努めた。出前講座を受講した高校生へのアンケート調査を実施し、政治、選挙に関する高校生の意識や意見を収集した。
また、国が開催した18歳選挙権ワークショップ、県が開催した若者ミーティングへ参加し、大学生との意見交換を行った。

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

選挙権年齢引下げに伴い、高校生への出前講座を17校20回実施した。うち、6校では模擬投票を実施し、生徒が選挙のしくみ、投票の方法等を学ぶ機会となった。
出前講座を受講した高校生へのアンケート調査を実施し、政治、選挙に関する高校生の意識や意見を収集した。
また、国が開催した18歳選挙権ワークショップ、県が開催した若者ミーティングへ参加し、大学生との意見交換を行った。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

引き続き、明るい選挙推進事業を推進していく中で、選挙権年齢引下げを踏まえた若年層への選挙啓発事業を推進していく。
また、教育委員会や学校へ主権者教育の推進を働きかけ、選挙啓発事業(出前講座、模擬選挙、選挙資材貸出等)の積極的な活用を呼びかけていく。

・事業の分類

大分類 細分類

事業シート (事業名) 選挙運営経費

◇事業目的・事業対象

選挙管理委員会の運営に関する事務を執り行う。

◇事業の概要

- ・選挙管理委員会定例会等の開催
- ・選挙管理委員会連合会の総会及び研修会への出席
- ・選挙管理委員会の運営

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S22	—	一般会計	法定受託事務 自治事務(法令義務)	地方自治法、選挙管理委員会規程	—	—	—

◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	2,265	2,265
	決算	1,816	
	国・県支出		
	市債		
	その他		
	一般財源	1,816	2,265
	一般会計繰入金		
人件費(報酬等) (千円)		10,978	14,364
人件費 (千円)		22,480	22,780
人工	正規	3.1	3.1
	再任用(h31)		0.3
	再任用(h26)	0.3	
	非常勤		

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

平成28年度

(管理番号)

07 05 02 01 06101000

(担当課)

市選挙管理委員会事務局

(責任者)

石川 正喜

(作成日)

平成 28 年 7 月 1 日

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

地方自治法等の規定により地方自治体とは別の執行機関として、国会議員の選挙、地方公共団体の議会の議員及び長の選挙、海区漁業調整委員会委員選挙、農業委員会委員選挙、土地改良区総代選挙、財産区議会議員選挙を適正に管理執行するため、市・区選挙管理委員会を開催するなど、本市における選挙に関する事務を行った。

選挙管理委員会定例会・・・毎月1回開催

定例会以外に、選挙執行等に伴う臨時会、指定都市選挙管理委員会連合会等の開催する会議等に出席

・事業の成果と課題

指標の達成度

選挙管理委員会定例会、臨時会を開催し、適切な選挙管理委員会運営を行った。

任期満了による委員改選を行った。(市選管委員任期:H27.10.30～H31.10.29、区選管委員任期:H27.5.21～H31.5.20)

また、指定都市選挙管理委員会連合会が主催する総会、研修会及び各種会議に参加し、各都市の選挙の管理執行、委員会運営及び選挙啓発等に係る情報を収集し、本市の取組の参考とした。

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

選挙管理委員会定例会及び臨時会を開催し、適切に選挙管理委員会運営を行った。

任期満了により委員を改選した。(市選管委員任期:H27.10.30～H31.10.29、区選管委員任期:H27.5.21～H31.5.20)

また、指定都市選挙管理委員会連合会が主催する総会、研修会及び各種会議に参加し、各都市の選挙の管理執行、委員会運営及び選挙啓発等に係る情報を収集し、本市の取組の参考とした。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

今後も定例会及び臨時会を開催し、適切に選挙管理委員会運営を行っていく。

また、指定都市選挙管理委員会連合会の総会、研修会及び各種会議に参加し、各都市の選挙の管理執行、委員会運営及び選挙啓発等に係る情報収集に努め、本市の選挙事務の改善・見直しに努めていく。

・事業の分類

大分類

細分類

事業シート (事業名) 参議院議員選挙

◇事業目的・事業対象

国民を代表する国会議員である参議院議員を選出する。

◇事業の概要

浜松市内の有権者を対象として、参議院議員(半数改選)の平成28年7月25日任期満了による選挙区選挙及び比例代表選挙の投開票事務を行い、選挙結果を静岡県選挙管理委員会に報告するとともに、有権者に公表する。
 (平成28年7月10日執行 第24回参議院議員通常選挙)

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S22	—	一般会計	法定受託事務	公職選挙法	—	—	○

◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算		271,832
	決算		
	国・県支出		271,832
	市債		
	その他		
一般財源			
一般会計繰入金			
人件費(報酬等)(千円)			
人件費(千円)			
人工	正規		
	再任用(h31)		
	再任用(h26)		
	非常勤		

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

平成28年度

(管理番号)
07 05 02 01 06101000

(担当課)
市選挙管理委員会事務局

(責任者)
石川 正喜

(作成日)
平成 28 年 7 月 1 日

◇平成28年度の事業評価

・平成28年度の事業の概要

浜松市内の有権者を対象として、参議院議員(半数改選)の平成28年7月25日任期満了による選挙区選挙及び比例代表選挙の投開票事務を行い、選挙結果を静岡県選挙管理委員会に報告するとともに、有権者に公表する。

・事業の成果と課題

指標の達成度

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

今後の方向性

大項目 現状 小項目 - / 事業費 現状 人工 現状

・事業の分類

大分類 管理・監視

細分類 選挙事務

事業シート (事業名) 静岡海区漁業調整委員会委員選挙

◇事業目的・事業対象

指定された海区の区域内における漁業に関する事項を処理するための静岡海区漁業調整委員会委員を選出する。

◇事業の概要

浜松市の海区漁業調整委員会委員選挙人名簿に登録された者(漁業者)を対象として、平成28年8月14日に任期満了となる静岡海区漁業調整委員会の選挙による委員の任期満了による選挙を、静岡県選挙管理委員会の管理執行のもとで行う。選挙区は静岡県全体が一つの選挙区で、選挙による委員の定数は9人。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S24	—	一般会計	法定受託事務	漁業法、公職選挙法	—	—	○

◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算		3,346
	決算		
	国・県支出		3,346
	市債		
	その他		
人件費(報酬等) (千円)			
人件費 (千円)			
人工	正規		
	再任用(h31)		
	再任用(h26)		
	非常勤		

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

平成28年度

(管理番号)
07 05 02 01 06101000

(担当課)
市選挙管理委員会事務局

(責任者)
石川 正喜

(作成日)
平成 28 年 7 月 1 日

◇平成28年度の事業評価

・平成28年度の事業の概要

浜松市の海区漁業調整委員会委員選挙人名簿に登録された者(漁業者)を対象として、平成28年8月14日に任期満了となる静岡海区漁業調整委員会の選挙による委員の任期満了による選挙を、静岡県選挙管理委員会の管理執行のもとで行う。選挙区は静岡県全体が一つの選挙区で、選挙による委員の定数は9人。

・事業の成果と課題

指標の達成度

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

今後の方向性

大項目 現状 小項目 - / 事業費 現状 人工 現状

・事業の分類

大分類 管理・監視

細分類 選挙事務

事業シート (事業名) 財産区議会議員選挙

◇事業目的・事業対象

財産区の決議機関として設けられた財産区議会議員を選出する。

◇事業の概要

それぞれの財産区議会議員選挙人名簿に登録された者を対象として、平成28年10月24日に任期満了となる赤佐財産区議会議員、平成28年12月14日に任期満了となる三大地財産区議会議員及び四大地財産区議会議員の任期満了による選挙を行う。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S22	—	一般会計	法定受託事務 自治事務(法令義務)	地方自治法、公職選挙法	—	—	○

◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算		9,106
	決算		
	国・県支出		
	市債		
	その他		9,106
	一般財源		
	一般会計繰入金		
人件費(報酬等) (千円)			
人件費 (千円)			
人工	正規		
	再任用(h31)		
	再任用(h26)		
	非常勤		

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

平成28年度

(管理番号)
07 05 02 01 06101000

(担当課)
市選挙管理委員会事務局

(責任者)
石川 正喜

(作成日)
平成 28 年 7 月 1 日

◇平成28年度の事業評価

・平成28年度の事業の概要

それぞれの財産区議会議員選挙人名簿に登録された者を対象として、平成28年10月24日に任期満了となる赤佐財産区議会議員、平成28年12月14日に任期満了となる三大地財産区議会議員及び四大地財産区議会議員の任期満了による選挙を行う。

・事業の成果と課題

指標の達成度

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

今後の方向性

大項目 現状 小項目 - / 事業費 現状 人工 現状

・事業の分類

大分類 管理・監視

細分類 選挙事務